	 受作	1印	熱損失防止	改修	多工	事に	に係	る <b></b>	訂定	資	産税	減	額申	告	書				
and the same of th	·		(あて先)橋本市	年		月		日											
納税義務者	住原	近又は所在地	也																
	(電	話番号)							(電	話習	号			_		_		)	
	(S	りがな)																	
	氏名	氏名又は名称																印	
	個ノ	個人番号又は法人番号																	
L_L																			
						, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,										ı			
	家	所在地番	□ 橋本市 □ 居  宅										家	屋番	号		1 戸	建	
月	屋	種類(用途)	口 併用住宅	;	構	<b>事</b>	造		<b>-</b> /-		- <del> 1</del> :	<del>+</del>	持刻	えの利	重類		- /- 共同(		
		床面積		m <sup>2</sup> 居住用原 M <sup>3</sup> 保用住宅の															m
の		建築年月日	年月	日	登訂	7年月	月日		左	Ę.	月	日		修工 7年月			年	月	日
	h	表九 4号 44 754 . 1	全体工事費用円(熱損失防止改修工事以外の工事を含む)																
内		熱損失防止 改修工事 費用	熱損失防止改修	工事	費用	∄			F	9 -	- 糸	合付	補則	力金額	頁			円	
訳								=	自	己負	担担	額 _				円			
	<b>=</b>											長期優良住宅					建築計画		
長期優良			D向上を図り、 こととなった場合						IIII	認定主体									
		長期 <b>優</b> 艮住 							認定番号				第		号	7			
		口 亚代00年1月1月以参与2至大十7年内/代点生									認定年月日			7 —	I .	年	月	日	
3	□ 平成20年1月1日以前から所在する住宅(貸家住宅は除く。)であること。 □ 次のイの工事、又はイと合わせて行なうロ〜二の工事であること。 要 イ.窓の断熱改修工事(イの工事は必須です。) 件 □ ロ.床の断熱改修工事 ハ.天井の断熱改修工事 ニ.壁の断熱改修													执砂修	一事				
'	'	□ 改修部位がいずれも現行の省エネ基準に新たに適合すること。													<b>—</b> →				
	□ 熱損失防止改修工事費用の自己負担額が50万円を超えること。 □ 増改築等工事証明書 □ 建築士が発行した「増改築等工事証明書」の場合、一級建築士免許証、二級建築													建築士					
	忝 寸	免許証または木造建築士免許証の写し																	
I	事	□ 熱損失防止改修に要した費用の確認できる書類(改修工事に係る明細書、領収書等)□ 補助金等の交付決定を受けたことを確認することができる書類□ 長期優良に該当することとなった場合、認定等の通知書の写し□ その他																	